

社会福祉法人あおば福祉会
おひさま岡町保育園
2020年度（第20年度）事業報告

はじめに

本年度はコロナウィルス感染症の緊急事態宣言により4月初旬より5月末までのおおよそ1か月間、こどもたちの登園人数が極端に少なかったのですが、室内でも全身運動にとりくみ、いつもとかわりなく、保育ができるように心がけました。また、異年齢の関りを増やし、こどもたちが刺激し合い学び合う集団保育の保障を心がけました。6月以降、通常保育に戻ったときに、こどもたちが大きく成長していることを感じられたことに安堵しつつ、こどもたちが豊かな経験ができるよう、保育を工夫した一年となりました。

“集まる”ことが難しい時代においても、“関係作り”は保護者からの信頼を得る土台になります。保護者とこどもたちの成長をともに喜び合う行事の開催も市の通達に基づき、乳児と幼児で時間や場所を分けるなど工夫をし、保護者参加で行いました。

1 こどもの入園状況

定員：90名（3歳以上児48名・3歳未満児42名）

年齢	定員	支援児 障害児	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
0歳児	12名		12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	144
1歳児	15名		15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	180
2歳児	15名		15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	180
3歳児	16名		16	16	16	16	16	16	16	16	16	16	16	16	192
4歳児	16名		16	16	16	16	16	16	16	16	16	16	16	16	192
5歳児	16名		15	15	15	16	16	16	16	16	16	16	16	16	189
合計	90名		89	89	89	90	90	90	90	90	90	90	90	90	1077

一時保育事業

利用年齢	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
0歳児	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
1歳児	0	0	0	1	2	0	5	9	16	21	16	16	86
2歳児	1	0	7	14	11	14	15	10	12	14	11	10	119
3歳児以上	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	4	4	10
利用延べ人数	1	0	7	15	13	14	20	19	28	37	31	30	215

2 保育体制と職員の状況

民間給与改善費適用＝1人当たり平均 10年

令和2年度4月1日現在 正規平均年齢 33.25歳 全職員 40.55歳

園長1名・総主任1名・副主任1名・保育士11名・栄養士2名

正規職員・・・16名パート職員・・・24名

・常勤パート職員・・・11名

・短時間パート職員・・・11名

・シルバー人材センター2名

嘱託医・・・4名

保育士 7名・看護師2名・栄養士1名・保育補助（派遣）1名

保育士4名・看護師1名・調理師2名・保育補助3名・事務1名

見守り2名

内科 なんばこどもクリニック

難波 直樹 医師

歯科 カワムラ歯科診療所

河村 忠成 医師

眼科 谷口眼科

谷口 幸子 医師

耳鼻科 かない耳鼻科

金井 隆一 医師

3 子どもの安全と健康・危機管理

子どもの安全を最優先しながら環境整備を行う

- ・春は散歩に出かけると小学生がたくさん居り、公園が過密であることから、遊具を工夫して、室内でも体を動かして遊べるような環境づくりを行いました。また、栽培活動など、土や水にたっぷりとふれながら小さな空間でも多様な経験ができるように園庭の遊びを工夫してきました。

危機管理に対して学習を行い、保育に返していく。

- ・非常災害対策計画を作成し、園内の整備を行いました。
- ・SIDS 対策として4月に救命救急研修を全職員が受けました。うつぶせ寝にならないように気を付け、睡眠の5分チェックの大切さを確認しました。
- ・保育の中で起こった事故やけがの検証をしました。保育の中で気づきを出し合いました。
- ・ヒヤリハットについて年間50件の報告件数がありました。共有を図る必要がある場合は、職員全体で協議しました。
- ・コロナウイルス感染症に罹患した職員が1名いました。(1日臨時休園)職員間でコロナ感染症の対策についてマニュアルを整備しました。

4 保護者の願いに応え、こどもと共に育ちあう関係を大切に！

- ・コロナ禍でも、保護者の思いやこどもたちの姿を共有する場として、感染防止に努め幼児クラスは個人面談を行いました。
- ・懇談会は短縮した形とし、こどもたちの成長を確認し合いました。
- ・保護者会役員から全保護者に対し伝達が難しく、必要な情報を伝える難しさがありました。
- ・北支部ソフトボール大会を中学校グラウンドで行いました。当日を迎えるまでに姉妹園の保護者と練習をし、保護者同士の交流を深めることができました。
- ・「育てる会」と共催しながら、20周年記念事業として、12月20日に集いを行う予定でしたが、コロナ感染症の見通しがつかず、2021年度に延期を決定しました。一方、記念誌『おひさまに向かって』を保護者にも寄稿していただき、まとめることができました。おひさま岡町保育園の中で大切にしてきたことや、こどもたちの成長を保護者とともに喜び合えるものとなりました。

5 こども達が地域の中で育つことを大切にしたい地域活動をめざして(地域貢献事業)

- ・地域子育てサークル『さくらんぼ』のとりくみは、コロナ禍で中止もありましたが、支援を4回行いました。
- ・園内の地域活動『ぼっかぼかくらぶ』は2回行いました。(例年毎月実施)
- ・園見学は54件ありました。
- ・一時保育の利用が例年より減ってはいますが、コロナ禍で一時利用を断られる園もあるようで問い合わせは多くありました。就労理由の一時保育は積極的に受け入れをしています。

6 職員の資質向上をめざして

「実践」と「学習」が結びついた研修を実施

- ・『全国保育問題研究会(京都集会)』で実践提案をする予定でしたが、残念ながら、現地開催ができませんでした。その代わりに、文学部会を通じ、リモートで5歳児の劇のあそびで分科会発表をしました。
- ・秋の研究集会(2月)では集団づくりの視点を加え、5歳児保育のリモート発表をしました。
- ・園内研修として山崎由紀子氏とともに、幼児を中心に表現や劇の実践検討・学習を継続的にとりくみました。
- ・体育同志会でも『荒馬』のとりくみについて、研究発表を行いました。

他園との交流をして学び合う

- ・副主任が1週間、組織運営を学ぶ視点でおひさま保育園と交換研修にとりくみました。
- ・北支部内の5園で保育士の交換研修を行いました。保育の中の気づきを持ち帰り、生かすことができました。

7 中長期計画に関して

2020年度実施事業

総額 90万円

- ・20周年記念事業のとりくみの1つとして記念誌を発刊しました。(集いは2021年12月5日に延期)
- ・処遇改善Ⅱのキャリアや経験にそって、それぞれの研修に参加しました。
- ・本園と分園に分かれている保育園ではあるけれど、一体型の保育園として運営できるよう、これまでの運営を総括し、2021年度の体制を強化に向け、人事異動を検討しました。

8 保健業務報告

1、園児出欠表

月別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
① 出席率 (%)	32.5	24.9	70.9	76.8	67.2	80.9	82.2	81.4	72.3	76.5	84.9	79.2	69.1
② 病欠率 (%)	3.3	2.4	2.7	4.1	1.1	3.0	2.5	1.3	4.2	1.4	1.7	5.8	2.8
③ 都合欠席率 (%)	64.2	72.7	26.4	19.1	31.7	16.1	15.3	17.3	23.5	22.1	13.4	15.1	28.1
③ 全員出席日数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

全員出席日は0でした。欠席率についても、新型コロナウイルス感染症による緊急事態宣言により、4・5月は都合欠席が多かったです。1年を通して保育者のマスク着用や保護者が園舎内に入る前の手洗い・アルコール消毒の徹底の声掛けにより、病欠率については、例年と比べて少なかったです。

2、歯科健診

クラス	園児総数 (人)	検診人数 (人)	検診結果			
			虫歯		清掃状態不良 菌垢・菌石	その他
			合計人数	合計本数		
0歳児	12	12	1名	2本	0	反対咬合1
1歳児	15	15	0	0	0	上顎前突1
2歳児	15	15	1名	4本	0	上顎前突2 上唇小帯1 癒合歯1 指吸癖1
3歳児	16	16	0	0	0	指吸癖1 上顎前突1 反対咬合2
4歳児	16	16	0	0	0	上顎前突1 指吸癖1
5歳児	16	16	4名	7本	0	反対咬合2

0歳児クラスで、高月齢の園児1名に齲歯の指摘があった。「夜間の授乳を寝ながら続けていることが考えられる」と、歯科医から言われました。保護者に確認したところ、歯科医の言う通りであった為、担任・給食室の職員と一緒に、卒乳に向けて助言しました。

5歳児クラスの齲歯に関しては、園から帰宅して、夜ご飯の前後に甘いものを食べたり、ブラッシングが適当で歯みがきが丁寧にできていないことが原因でした。

3、事故報告

件数	発生日時	氏名	クラス	年齢	性別	災害場所	傷病名	診療科	治療日数
1	4/7 8:55	A	1歳児	1歳2か月	女	たんぼぼ保育室	外傷性歯の亜脱臼	歯科	2日
2	4/16 10:30	B	2歳児	2歳1か月	女	園庭	両目結膜異物・結膜炎	眼科	1日
3	6/24 10:00	C	2歳児	3歳0か月	男	すみれ保育室	外傷性歯の亜脱臼	歯科	1日
4	7/108:20	D	5歳児	5歳6ヶ月	女	なのはな保育室	膝関節挫創	外科	4日
5	9/4 10:55	E	0歳児	1歳2か月	女	つくし保育室	口唇組織外傷	歯科	3日
6	9/30 9:00	B	4歳児	4歳8か月	女	なのはな保育室	口唇組織外傷	歯科	4日
7	10/13 16:30	A	1歳児	1歳8か月	女	乳児1階トイレ	打撲	外科	2日
8	10/27 10:45	F	2歳児	3歳0か月	男	ふれあいの広場	両側細菌性結膜炎	眼科	1日
9	10/29 11:00	G	0歳児	1歳3か月	男	つくし保育室	外傷性歯の亜脱臼	歯科	2日

10	1/6 12:15	H	4歳児	4歳6か月	女	あじさい保育室	肘内障	整形外科	1日
11	1/21 16:00	A	1歳児	1歳11か月	女	たんぼぼ保育室	左肘内障	整形外科	1日
12	1/29 17:00	C	2歳児	3歳8か月	男	すみれ保育室	外傷性歯の亜脱臼	歯科	4日
13	2/26 16:40	I	2歳児	3歳0か月	女	すみれ保育室	右肘内障	整形外科	1日
14	2/8 17:45	J	0歳児	1歳4か月	男	たんぼぼ保育室	外傷性歯の亜脱臼	歯科	3日
15	3/23 17:00	K	0歳児	1歳5か月	男	たんぼぼ保育室	亜脱臼	歯科	2日
16	3/26 12:30	L	0歳児	1歳3か月	男	つくし保育室	亜脱臼	歯科	1日

4、感染症発症状況 年間感染症・クラス(年齢)別罹患児数

新型コロナウイルス感染症による自粛登園で、4～6月は感染症による欠席は殆どありませんでした。保育を再開した後も、保育者のマスク着用、園内に入る前の保護者の人数制限や、手洗い・アルコール消毒の徹底の呼びかけ、市からの指導に基づいて、保育室の換気、職員は子どもと別テーブルで給食を食べ、日々の環境整備(消毒)を次亜塩素酸ナトリウム500ppmに変更したことから、毎年流行するインフルエンザを始め、他の感染症が流行することは無かったです。

ただし、3月に入って感染性胃腸炎の流行がみられました。

5、予防接種

2歳児クラスの園児1名、保護者の意向によりMR1期しか接種していない園児がいました。この保護者には、日頃からコミュニケーションをとりながら、集団免疫についての話をしていたが、それ以上にワクチンに含まれる添加物による副反応の方が心配であるということでした。

また、新型コロナウイルス感染症による病院控えによる予防接種の接種率低下が懸念されたが、予定通り接種できていました。

6、体調不良児対応型保育

月別利用件数

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
件数	11	6	8	8	1	10	10	10	7	4	5	10	90

乳児は発熱で保健室利用をすることが多かったです。特に0・1歳児クラスの子どもが多く、年齢が小さくなればなるほど、体温調節が難しいことが分かります。また、4月の新年度に保健室利用人数が増えているのは、環境の変化によるストレスが影響していることも考えられます。幼児の保健室利用は少なく0人の月もありました。例年以上に、幼児の子どもたちに、手洗いを丁寧に指導し、コロナウイルス感染症の対策をとりつつ、マイコップを持参してうがいを実施することで予防でき、比較的元気に過ごせていたのではと考えられます。

7、各園のまとめ(特徴と考察)

一年を通して感染症が少なかったことは、手洗い・消毒をいつも以上に徹底できたからではないかと思います。アルコールが効かないノロなどの感染性胃腸炎が3月ごろ本園(乳児)で流行しましたが、分園(幼児)では、兄弟関係ぐらいで流行が抑えられたのは、施設が離れている良さであったと思います。また、幼児は日ごろからよく食べ、よくあそんでいたのが免疫力もあったのではないかと推測されます。

9 その他添付資料

1. 年次有給休暇取得状況

	正規職員		パート職員
	本年分	累積	本年度分
① 平均保有日数	15 日	23 日	12 日
② 平均取得日数	10 日	10 日	11.78 日
取得率 (②/①)	66.6%	35.71%	98.17%

2. 職員研修一覧

研修の名称 研修の内容	参加研修名
施設長研修 (人事・労務・経理・制度等)	経営職管理職として求められる財務管理
保育士等キャリアアップ研修 (乳児・幼児・マネジメント等)	令和2年度保育士等キャリアアップ研修第3期マネジメント
人権研修 (府・市)	家庭支援研修兼虐待防止研修・いのちを考える集会
保育士研修 (自治体・社協・保育士会・他)	子育て・子育て支援ネットワーク会議 保育教育施設地域支援担当者研修 年齢別保育講座 (「0歳児」「2歳児」「3歳児」) 領域別保育講座 (「手あそび・わらべうた」「劇づくり」) 専攻科 (「文学」) 保育問題研究会 秋の研究集会 体育同志会 研究発表会 全国保問研 劇づくり研究会 web発表
防災研修 (防災・救急救命)	救命救急研修
法人研修 (歴史・制度・人権・保育内容)	他園研修 北支部法人研修 web合研 北支部法人研修 (平和学習会)
自主研修 (分野別)	表現あそびの指導 (山崎由紀子氏)

3. 地域活動報告

日程	参加人数	内 容
7月22日	2人	誕生会
9月15日	4人	ふれあいやあそび

4. 実習生・ボランティア受け入れ報告

<実習生>

	実習養成校	学校種別	期間	実習日数	受け入れ人数
1	甲南女子大学	大学	8月31日～9月11日	10日	1人
合 計				10日	1人

<ボランティア>

- ・今年度のボランティアの受け入れはゼロでした。